

平成 22 年度 株式会社第一コンサルタンツ入社式



「入社式の前に、1階ホールにて記念撮影」
(シリーズのやさしい係員の方にシャッターを押して頂きました。)

1. まえがき

4月1日15時よりサンピアシリーズ3階マリンホールにて、平成22年度(株)第一コンサルタンツの入社式を下記の式次第のとおり行いました。18時より同会場2階に移動し、歓迎会を行いました。平成21年度の慰労と新年度の益々の発展を祝し、大いに盛り上がりました。

式次第

- 一、社長挨拶
- 二、新入社員紹介
- 三、辞令交付
- 四、優秀表彰者発表
- 五、永年勤続表彰
- 六、平成21年度資格取得者発表
- 七、業績賞与支給
- 八、体験発表



2. 社長挨拶

社長からの歓迎の挨拶の中で、下記の3点に取り組んでいくように指導がありました。

- ・ホウレンソウ（報連相）を心掛ける
- ・ホウレンソウは組織で仕事を進めていくための基本。これができないと、情報を共有し組織として対応できなくなる。
- ・「報告、連絡、相談、確認」を徹底すること。
- ・上司や発注者から指示や命令を受けた場合には、

誰が、何時までに、何をするのか文書にし、間違いないことを確認すること。

- ・大事なメールについては、相手が受け取っていることを電話で確認すること。
自ら学ぶ姿勢を持ち続ける
- ・入社後の10年間は、基礎的な知識を身に付ける上で大切。この10年間の過ごし方がその後の人生に大きく影響する。
- ・毎日少なくとも1時間は勉強すること。
- ・仕事の役に立ちそうな記事や論文があれば、その場で要点をノートにメモ書きにする習慣をつける。
- ・35歳までに技術士になることを目標にして頑張ること。
土木という仕事に誇りを持つ
- ・中国の古典「淮南子」の中に出てくる「築土構木」が土木の語源
- ・土木という仕事は、昔は聖人が民・百姓の暮らしを守るためにしていた尊い仕事。プライドと情熱を持って取り組むこと。
- ・専門知識だけでなく色々な知識を身につけ、お客様が何を望んでいるのかを敏感に感じ取り、柔軟に対応できるプロの土木技術者をめざすこと。



新入社員歓迎の挨拶をされる右城社長

3. 新入社員紹介

辞令交付の後、自己紹介をして頂きました。



辞令交付を受ける小松由和さん
(少し緊張気味！フレッシュマンそのものです。社員の多くが、初心の頃を思い浮かべたのでは？)

4. 辞令交付

平成22年4月1日より下記の9名が正社員登用になりました。

兵頭 学 (設計二課)
石川忠司 (調査課)
西村研了 (調査課)
横矢加奈 (設計一課)
山内佐恵 (設計一課)
大和田菊代 (設計二課)
大利飛鳥 (調査課)
中山ゆう子 (用地課)
小橋 順 (幡多支店)



正社員としての決意と抱負を述べる皆様

5. 優秀表彰者発表

以下の7名が優秀表彰者に選ばれました。理由は「新規事業の開拓」「仕事に対する真摯な取り組み姿勢」「信頼と評価を勝ち得る」「誰にでも明るく接し他の課員の士気を向上」など様々。今後もよりいっそうのご活躍を期待します。

小松俊則（営業課）
齋藤啓太（設計一課）
横矢加奈（設計一課）
兵頭 学（設計二課）
酒井寿彦（調査課）
長崎悟史（調査課）
竹本啓二（幡多支店）



優秀表彰者に選ばれて感想を述べる皆様

6. 平成21年度資格取得者発表

下記の8名が平成21年度に資格を取得されました。資格取得者全員に、試験に対する取り組みや体験談などを語って頂きました。新たなる分野への挑戦の決意も聞かれました。

村岡志郎 RCCM（下水道）
富永敏絵 RCCM（道路）
片岡寛志 RCCM（道路）
水田勝也 RCCM（道路）
濱田拓也 RCCM（都市計画及び地方計画）
西村紘寛 二級土木施工管理技士
伊藤哲也 技術士補（建設部門）
西岡 徹 マンション維持修繕技術者



資格試験に合格された皆様

7. 業績賞与支給

社長より一人一人、手渡しでの支給でした。賞与を頂く側は満面の笑み！支給する担当者はいたって真剣でした。来年も頂けるようにみんなでがんばりましょう！



賞与袋（現金支給）



確認印



担当者の横顔

8. 体験発表

資格試験合格者を代表して片岡さん、優秀建設技術者表彰受賞者を代表して濱田さん、山崎さん、優秀技術提案作成者を代表して酒井さんによる体験発表が行われました。



資格試験合格の体験談を発表する片岡寛志さん



優秀建設技術者表彰受賞の体験談を発表する濱田拓也さん。



優秀建設技術者表彰受賞の体験談を発表する山崎智達さん。



優秀技術提案作成の体験談を発表する酒井寿彦さん。



発表を聞く方も真剣です。



入社式後の記念撮影

9. 歓迎会

小田会長の乾杯の音頭で始まり、飲んで食べて英気を養いました。締め挨拶では汲田常務が痛快なパフォーマンスを見せてくれました。



乾杯の音頭をとる小田会長



数々の多彩な料理



校歌を披露する、汲田常務をはじめとする
高知工業高校出身の皆様



素敵な笑顔の総務課のお二人



和やかな雰囲気の中でそれぞれが交流を深めました。

10. あとがき

新しい年度が始まりました。社長の話にもありましたとおり、日々の業務においてはハウレンソウ（報連相）を徹底するようにし、土木の仕事に誇りを持って取り組んでいきましょう。

文責：田中聖一、山本直也